

「ひょうたん池」の清掃をしました

【日 時】令和4年5月8日（日）9：00～13：30

【場 所】野山北公園（本町5-31-1）

【参加ボランティア数】約20人

狭山丘陵のふもとに位置する野山北公園は、雑木林のなかに池や稲田が広がり、さまざまな生き物が共生する自然豊かな公園です。今回は、この野山北公園にある池の清掃を行いました。



集まったボランティアは総勢約20人。アルコール消毒をして名簿に体温を記録するなど、感染対策を徹底したうえで行いました。



公園内には大小2つの池がありますが、今回清掃したのは小さい方の「ひょうたん池」。その名の通り、ひょうたんの形をしています。まずは池の水をポンプで吸い取り、大きい方の池へ移します。



少しずつ池の底が見えてきました。普段は濁っていてなかなか底を見ることができないため、どんな生き物が生息しているかを知る絶好のチャンスです。この池の主でもある魚たちは、避難のため一旦バケツに移します。



水がだいぶ抜けてきたところで、池底の泥をさらいます。泥は重いので作業は大変。カゴにいれた泥を、ふたりがかりで持ち上げます。





さらってもさらってもなくなる泥。たまった泥はリヤカーに乗せ、園内3箇所にまとめました。



この泥には栄養がたっぷり含まれているため、数日間干して園内の田んぼの土として活用することにしました。



ひとつおり池底をきれいにしたところで、再びポンプを使って、大きい池からひょうたん池へ水を戻します。避難していた魚たちも、きれいになったひょうたん池に戻しました。



清掃作業の後は、池周りの通路にできていた段差を補修しました。段差がコンクリートで埋められて平らになり、歩きやすくなりました。



この日の清掃作業に参加したのは、普段からひょうたん池で釣りをしている有志のメンバー。釣りを楽しむために、池をきれいにする。池をきれいにする事で、豊かな生態系が守られる。このすばらしい自然環境のサイクルをつなげていくため、これからも池の清掃作業を続けていく予定です。